



いきいき た・か・た



目次

低賞感微

低：すべてに謙虚な気持ちで接する
賞：お互いを思いやり、敬意をはらう
感：すべてに感謝する
微：微笑みを添えて、態度で示す

| | |
|---------------------|----|
| 基本理念/基本方針/患者さまの権利宣言 | 2 |
| 病院長挨拶 | 3 |
| 新入職員紹介 | 4 |
| 薬局コラム | 8 |
| リハビリ室コラム | 10 |
| 栄養室コラム | 11 |
| 地域医療連携センターコラム | 12 |
| 通所リハビリコラム | 13 |
| イベント | 14 |
| 院内勉強会・ボランティア募集 | 16 |
| 掲示板 | 17 |
| 診療情報の提供及び開示について | |
| セカンドオピニオンについて | 18 |
| 個人情報保護方針 | 19 |
| 行事予定/編集後記 | 20 |

いつまでも健やかに・・・

- - 私たちの願いです。

高田病院 基本理念 基本方針

患者さまの意思と権利を尊重し、
「医療人としての感性（低賞感微）」
に満ちた医療・福祉活動を提供します。

1. 慢性期病院としての豊かな「感性・知識」に基づいたヒューマン・サービスの提供を全職員で目指します。
2. 地域との連携及び病診連携を図り、在宅復帰に向けたシームレスでしかも一貫した高齢者医療や福祉を目指し、地域社会の幸福に貢献します。
3. 予防医学（健康診断・人間ドック）の充実を図り、生活習慣病の予防・早期発見を目指し、地域社会の発展に貢献します。
4. 職員の生活向上と幸福に寄与します。



患者さまの権利宣言

すべての人は、人格を尊重され健康に生きる権利を有しています。患者さまにおかれましては、健康を回復し、維持増進するために、医療スタッフの助言協力を得て、患者様の選択のもとに、最善の医療を受ける事は人として基本的権利です。

【平等で良質な医療を受ける権利】

患者さまは本人の経済的社会的地位、年齢、性別、疾患の種類などにかかわらず平等で良質な医療を受ける権利が有ります。

【選択の自由の権利】

患者さまは担当医師および医療機関を選択し、または変更する権利があります。またいかなる時でも他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

【知る権利】

患者さまは、自らの状況（病名、病状、検査結果）について納得するまで十分に説明を受ける権利があります。

【自己決定権】

患者さまは納得できるまで説明を受けたのち、医療スタッフの提案する医療行為を自分で選択する、同意して受ける、あるいは拒否する権利があります。

【個人情報の保護】

患者さまは、全ての個人情報、プライバシーが守られる権利があります。



高田病院 院長 挨拶

2011年度第1号の広報誌発刊に寄せて、一言ご挨拶申し上げます。

2010年度も地域医療機関や地域住民の皆様から、高田病院に対しまして温かいご支援を頂き、この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

高田病院は現在、回復期リハビリテーション病床30床、医療療養病床149床を備え、2010年度も多くの急性期・一般病医院・地域の皆様のご期待に沿えるよう、当院の使命である「急性期病院の受け皿病院」として、シームレスで一貫した医療・福祉サービスの提供に努めて参りました。

2011年度は医療法人に於いて、高田病院の隣地に「しあわせの杜 コミュニティーガーデンほりえ（小規模多機能ホーム、住宅型有料老人ホーム、デイサービス）」を新たに開設し、更なるシームレスで一貫した医療・福祉サービスの提供が出来る体制作りを強化致します。これからも地域の医療機関や地域住民の皆様からのご期待に応えられるよう、回復期リハビリテーション・慢性期医療の充実を図り、地域の皆様に信頼され、選ばれ、満足して頂ける病院創りに取り組んで参りますので、関係者各位の高田病院に対する、これまで以上のご助言、お力添えを、宜しくお願い申し上げます。

医療法人 玉昌会 高田病院 院長

花粉症治療薬

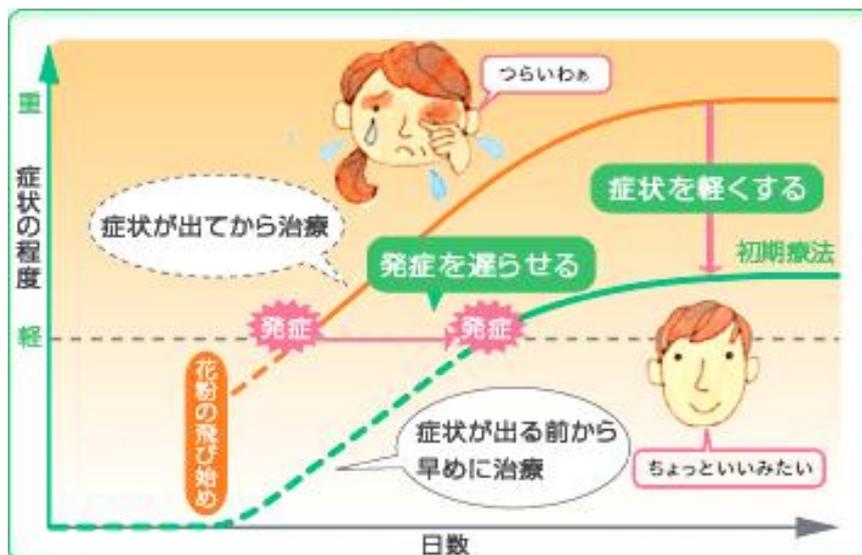
～薬局～

現在、日本人の約25%が花粉症だといわれています。
戦後の植林により植えたスギが成長し**スギ花粉の増加**、
排気ガス・大気汚染、**食環境の変化・不規則な生活リズム**、**住宅環境の変化**
などにより、近年、花粉症の患者数は増加の一途をたどる一方です。



花粉症のメカニズム

症状が出る前からの『初期療法』で楽にシーズンを乗りきりましょう。
花粉症の治療では、**花粉の飛び始める2週間くらい前から抗アレルギー薬の服用を始め、シーズン中も継続するとより高い効果が期待できる**といわれています。



初期療法のメリット

- ・症状の出現を遅らせることができる
- ・飛散量の多い時期の症状を軽くできる
- ・併用する薬の量や使用回数を少なくできる

症状が軽くなっても薬の服用は続けましょう。

いざ、飛散シーズン到来！初期療法をされている方は、その初期療法の第二世代抗ヒスタミン薬などの薬を継続して飲み続けます。飛散量によって症状がひどいときは、局所ステロイド薬などの併用をします。**花粉の飛散中は治療の継続をお勧めします。**花粉症の症状は花粉の飛散量によって変わります。雨が降ると花粉は飛ばない為、その日の症状は楽になりますが、ここで**症状が軽くなった**といって、**薬の服用を勝手にやめると、次の大量飛散時にいっきに症状が悪化することがあります。****毎日規則正しい生活と服薬を心がけて下さい。**

花粉症の治療薬



くしゃみ・鼻水の薬

第2世代抗ヒスタミン薬

比較的効果が早く現れます。第二世代は第一世代と比べて眠気や口の渇きなどの副作用は出にくいです。点鼻薬は血液に入ることが少ないため、副作用もほとんど見られません。

鼻づまりの薬

ロイコトリエン拮抗薬、トロンボキサンA₂阻害・拮抗薬

効果が現れるまでに1～2週間かかります。くしゃみ・鼻水にもある程度効果
血管収縮薬

血管を収縮させ、鼻づまりに特異的に作用します。使いすぎると、逆に鼻づまりがひどくなる可能性があります。

くしゃみ・鼻水・鼻づまりの薬

ケミカルメディエーター遊離抑制薬

効果が安定するまでに約2～4週間かかります。全般的な症状に効きますが、効果は比較的マイルドです。

全般的な薬

T_H2サイトカイン阻害剤

効果が現れるまでに1～2週間かかります。過剰な免疫反応を抑えます。

経口ステロイド薬

炎症を抑える作用があります。即効性があり、くしゃみ、鼻水、鼻閉、目のかゆみ、すべてに効果があります。他の薬で効果のないときに使われます。

ステロイドとしての副作用がありますので、短期間（1～2週間）の使用にとどめ、症状が軽減されたら他の薬に変更することをお勧めします。

局所ステロイド薬（点鼻薬：鼻水・鼻づまり、点眼薬：目のかゆみ）

点鼻薬は内服薬に比べて、副作用が起こりにくいです。

点眼薬は緑内障を起こすことがあるので眼圧のチェックが必要です。

漢方薬

眠気がありません。漢方で体質を改善したり、症状を抑えることもあります。

記事担当：英（薬剤師）

食事介助について ～ 飛騨市 有馬 ～

☆今回は食事介助についてです☆

<食事前に気をつけること>

- ・食事ができる環境を整える

→例えば外部からの刺激に注意がそれてしまいがちな方などは特に食事に集中できる環境を整えることが必要となります。カーテンで仕切りをしたり、人の動きを最小限にする、テレビは消すなどの静かで落ち着いた環境設定を行うなどで、食事に集中しやすくなります。

- ・口腔ケア、口や舌を動かすなどの準備体操(嚥下体操)などで身体の準備をする。
- ・姿勢や食べ物の形態がその人にあっているか、再チェックする。

例) 食事に適した姿勢は一般的には、身体は少しだけ前かがみで椅子との隙間ができないように深く腰をかけた姿勢がいいと言われています。また、机の高さは肘が軽く曲がるくらい、椅子の高さは踵が床につくくらいの高さが適しています。

※その人の身体の状態にあわせて、それぞれにあった姿勢を見つけておく必要があります。

<食事中に気をつけること>

- ・食事の内容を知らせる
- ・一口量を舌の中央にのせる(舌の動きが悪い場合は舌の動きがいいほうにのせる)
- ・患者さんのペースに合わせて介助する
- ・激しいむせがあったら、一旦中止する。
- ・疲労の様子をみながら行う(1食の時間の目安は30～40分)
- ・飲み込んだのを目で確認する。



○何か気になる点がありましたら、いつでもリハスタッフにご相談ください。

記事担当：有馬（作業療法士）

端午の節句について ~ 栄養室 ~

端午の節句

端午の節句は男の子の厄除けと健康祈願のお祝い行事です。平安時代には貴族の間で定着し、後に「子供の日」と呼ばれるようになりましたが、起源は約2300年前の古代中国にまで遡ります。現在でも端午の節句に柏餅や粽を食べる風習があり、それらは日本で最も古いお菓子の形であると言われています。



柏餅を包む柏の葉は、大きさや硬さから昔は食べ物を盛る器代わりとして使われてきました。また、柏の葉は、新芽が出ないと古い葉が落ちないという特徴があるので、これが家系が途絶えない=子孫繁栄となり、縁起物として関東地方で食べられています。

柏餅が日本独自の食べ物に対し、粽は中国伝来の食べ物です。餅を香りの強いせんだんの葉で包んだもので、関西では祝い菓子として粽が食べられています。鹿児島ではちまきと言えばあくまきのことを指しますが、あくまきは灰汁を利用した保存食の餅で、鹿児島・宮崎に伝わる独特の食べ物です。



~お米のちから~

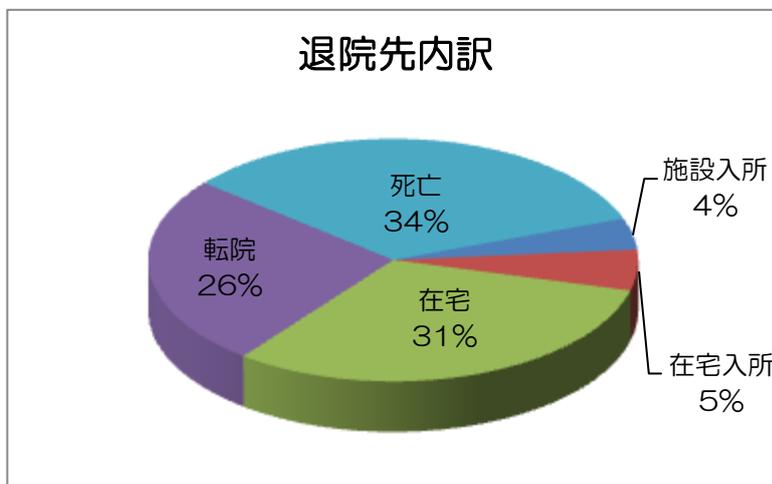
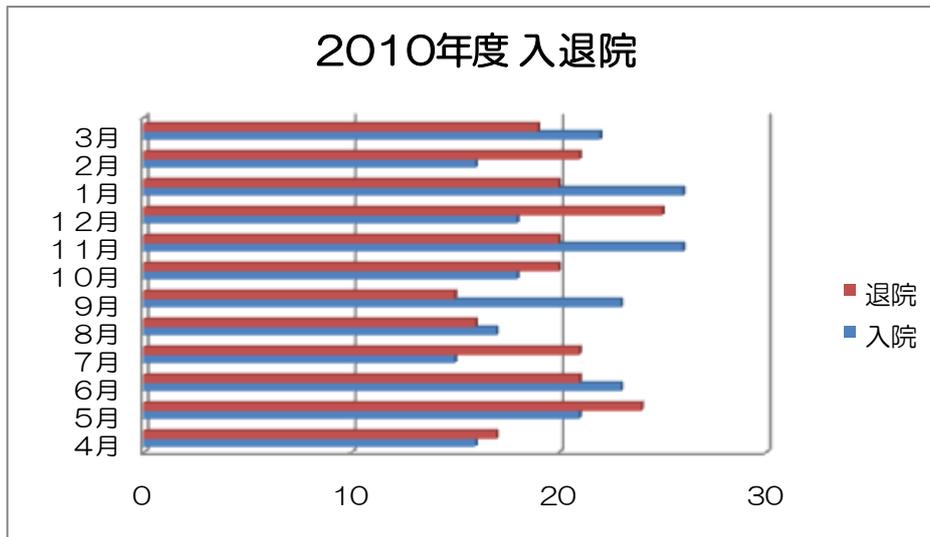
柏餅や粽の原料であるお米にはうるち米ともち米があります。お米の主成分はでんぷんですが、うるち米のでんぷんはアミロペクチンとアミロースから構成され、もち米はアミロペクチンのみで構成されています。もち米を蒸してつくと粘りがでるのは、粘りの性質を持つアミロペクチンの影響によるものです。うるち米ともち米の栄養に大きな差はありませんが、お米は貴重なエネルギー源として私たちの体に必要な食物です。特に、お米には必須アミノ酸(体内で合成できない為に食物から摂る必要があるアミノ酸)9種類全てが含まれています。しかし、そのうちのリジンは、お米だけでは必要量を十分に摂ることができないため、リジンを多く含む大豆製品と一緒に摂ることが重要になります。つまり、昔から日本人が食べてきた「ご飯と味噌汁」という組み合わせは、少ない品数の中ではバランスの摂れたものと言えるのではないのでしょうか。この他にも、ビタミンやミネラルを摂る目的で、野菜や魚介類、卵類もしっかりとりましょう。

記事担当：洲崎（管理栄養士）

2010年度 連携実績報告

～地域医療連携センター～

2009年度に病床転換（介護療養→医療療養・医療療養→回復期リハビリテーション病棟）を実施。実績を出す中で『地域に根付いた医療機関の役割を果たす』としながらも、在宅復帰率の低迷が続いていたのが現状である。しかし、この1年で在宅復帰率の向上・地域機関との連携を多く図れるようになったと考えられる。



2011年度 取り組み

8月と2月に【地域連携Net Works情報交換会】の開催を計画しています。日頃より、連携を図らせて頂いている機関の方々と意見交換をする場として大いに活用して頂けたらと考えています。また、法人としては在宅事業部の充実を図らせて頂いている最中です。様々な問い合わせに対応させていただきますので、何かありましたら御連絡下さい。

皆さまの“困った”に対応！

療養生活における不安、退院後の生活に対する不安への相談に対応させていただきます。

月曜日～土曜日 AM 9:00～PM 5:00

直接及び電話（代表 226-4325）対応

医療ソーシャルワーカー 中野・春田・久保
上坂元・富永・山王



記事担当：中野（社会福祉士）

遊ビリテーションについて ~通所リハビリ~

現在、当院通所リハビリでは、午後2時より約45分間「遊ビリテーション」を行っています。円バレー、的当てなどは、簡単に楽しめるものです。また二列に分かれて座り、風船バレーやホッケーなども行っています。障害の軽い人も、車イスレベルの重い人も一緒にゲームを楽しんでいます。一人ずつ順番に行うゲームもありますが、やはりグループで勝敗を競うゲームが人気です。

今回はその中から、円バレーを紹介します。

- ・内容～円を作り風船を地面に落とさないようにパスをするゲーム。
- ・人数～8～15人ぐらい。
- ・準備～風船1個

①円を作り職員は円の中心に配置し、風船を地面に落とさないように連続してパスをする。

②参加者が風船をパスをする数を参加者と職員が大きな声で数える。（原則：職員がパスをした数はいれない。）

③50回、100回と目標を決めて、目標を達成したら、参加者全員で拍手を行う。

☆予想される効果

◎上肢を動かす運動による効果

◎反射的に動かす刺激を与える効果

◎メンバー同士一緒にを行うことにより連帯感を生む効果



「遊ビリテーション」はみんなと一緒に遊び、笑い、共感することで、リハビリの意欲や自立の意識を高めると思います。これからも利用者様に楽しんで頂きながら、リハビリも出来る「遊ビリテーション」に挑戦していきます

介護給付・予防給付の方を対象にした、通所リハビリテーションとなっています。医療との連携を図りながら、重度の方の受け入れもさせて頂いております。是非、御相談下さい。

営業日：月曜～土曜、祝日 9：20～15：35



記事担当：鮫島（介護士）

イベント

お誕生日会 (10~12月・1~3月)

12月 9日
3月17日 通所リハビリ室



誕生会が10・11・12月生まれの方を対象に12月9日に、1・2・3月生まれの方を対象に3月17日に開催されました。職員によるお祝いの歌や劇、ボランティアの皆様による琴の演奏や踊りの披露などがありました。患者さまや利用者さまもたいへん喜ばれており、楽しい時間を過ごされたようでした。

記事担当：宮口

高田病院・鹿児島地区忘年会

12月16日 サンロイヤルホテル



2010年12月16日に高田病院・鹿児島地区忘年会が開催されました。約200名近くの職員が参加し、各部署から余興として劇や歌、ダンス等を披露していただき、1年の締めくくりにふさわしい楽しい忘年会になりました。2011年も職員一丸となって、患者さまや利用者さまにより良い医療・福祉を提供していきたいと思えます。

記事担当：松山

高田病院 もちつき

12月28日 高田病院 正面玄関前



今年も毎年恒例の高田病院もちつきが行われました。「よいしょ！」という大きな掛け声のとびかう中でみなさん夢中でもちをついている姿がとても印象的でした。入院患者さまにおきましては、普段入院生活では味わうことのできない季節感を十二分にお楽しみ頂けたと存じます。又、院内託児所の子供たちも職員に負けず大きな声でもちと戦いました。高田病院では、子供～入院患者さままで幅広い世代で今年も無事恒例のもちつきを楽しみました。

記事担当：熊迫

2010年度 玉昌会 定期公演会 ～未来社会をあなたとともに～

2月12日 加音ホール

【講演】

「い・き・る 支援」

講師 藤原 茂 先生 (夢のみずうみ村 代表)

2010年度 玉昌会 定期公演会『未来社会をあなたとともに』が、2011年2月12日(土) 始良市の加音ホールで行われました。藤原先生のご講演では、生涯現役を目指し、大きな目標に向かい、実現できる目標を達成しながら、リハビリを通して、人生の生きがいや人生の楽しみを発見していくという、リハビリテーションのあり方を改めて考えさせられるよい機会になりました。

記事担当：宮口



合同スタッフ会議 (下半期)

2月17日 通所リハビリ室



2010年度下半期 玉昌会合同スタッフ会議が開催されました。玉昌会鹿児島地区・始良地区の役職者総勢120名が集まり、2010年度の反省と2011年度の目標や取り組みなどを理事長、高田病院・加治木温泉病院両院長より発表がありました。職員一同、2010年度の反省を活かし、2011年度もがんばって参りたいと思います。

記事担当：岡元

院内研究発表会

3月5日 通所リハビリ室



【演題内容】

1. 透析患者の巧緻動作能力に関する研究 (リハビリテーション室 猿渡 淳)
2. 身体拘束廃止に向けて～メガホン型シーネを使用して～ (身体拘束廃止推進委員会 池 未来)
3. インシデント・アクシデント報告件数～リスクマネージャーの取り組み～ (リスクマネジメント部会 萩元 由美)
4. 施設検討を視野に入れたインスリン離脱への取り組みについて～DM患者の症例を通して～ (看護部 川村 美紀)
5. 認知症患者のリハビリ活動向上に向けて～回復期リハビリテーション病棟としての課題～ (看護部 本田 陽子)
6. 初めてのケアプラン～統一したケアを目指して～ (介護部 岩崎 真悟)
7. 慢性血液透析患者の主観的気分の特徴に関する研究～気分調査を用いて～ (リハビリテーション室 小屋敷 ゆかり)
8. マニュアルの電子化を目指して (機能評価委員会 松下 智草)

院内勉強会(11月~2月)



| | | |
|-----|------------------------------------|-------------------------------------|
| 11月 | 「一次救命について」 「拘束について」 | 参加率 89.6% 参加率 79.8% |
| 12月 | 「医療安全管理について」 | 参加率 83.2% |
| 1月 | 「ノロウイルスについて」 | 参加率 84.2% |
| 2月 | 「結核について」 「医療ガスについて」 「接遇について」 | 参加率 85.9% 参加率 77.0% 参加率 88.7% |

毎回7割以上の職員が時間をみつけて、忙しいながらも意欲的に勉強会に参加しております。
職員全員の知識・技術の向上の為、今後も頑張っていきたいと思えます。



記事担当：教育委員会

ボランティア募集!

当院では、鹿児島市社会福祉協議会ボランティアセンターへ登録を行い、

- ①入院患者さまとの交流を深めて頂ける方
- ②通所リハビリ利用者さまとの交流を深めて頂ける方
- ③通所リハビリ職員の業務補佐をして頂ける方
- ④院内託児所において子供の世話をして頂ける方
- ⑤行事の催し物で演奏・演芸等を披露して頂ける方

を常に募集しています。

ボランティア受付窓口として、地域医療連携センターが設置されていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。(担当：春田・上坂元)

【お問い合わせ】



高田病院 代表 099-226-4325 (内線 388/389)
直通 099-226-4361
AM 9:00 ~ PM 5:00
※日曜・祝日は不在となります。

🌸 掲示板 🌸

★ コミュニティガーデン ほりえ ★

交通の便の良い鹿児島市内の中心部・高田病院の近くに高齢者住宅と在宅医療・介護サービスを総合的に提供する複合型施設「コミュニティガーデン ほりえ」が誕生致します。

高齢者の尊厳を尊重した質の高い生活支援をスタッフ全員でサポート致します。

中核となる住宅型有料老人ホーム「ほりえ」は、ゆとりのある個室と、センスあふれるリビングダイニングなどの共用設備からなり、施設ではなく住宅ならではの快適な住まい環境を整えています。医療体制は、高齢者医療に力を入れる高田病院と連携を密にし対応致します。

1階には、通所介護「風の街」を併設し、いつまでもその人らしい豊かな人生を送れるように応援し、また地域の人も利用できる地域交流センターも併設しております。

2階には、「通い」「宿泊」「訪問」と臨機応変な対応が可能な地域密着型の小規模多機能ホームを併設。その人や家族に合ったサービスを提供致します。

● 平成22年度嗜好調査結果報告 ～栄養室より～ ●

目的 : 患者さまの病態やニーズに適した食事を提供し、食環境を充実させるため

実施日 : 平成23年1月17日～24日

対象 : 入院患者さまで食事を経口摂取されている方76名

方法 : 病院栄養士による聞き取り

有効回答数 : 61名 (80.3%)



【ご意見・ご要望】

- ・美味しく食べている
- ・今まで通りでよい
- ・魚が焦げた状態のものがある（皮を剥いで欲しい）
⇒竜田揚げなど醤油を使った揚げ物は焦げやすくなっておりますので、火加減等の調理に気をつけたいと思います。また、魚の皮など食べにくい場合はご相談ください。
- ・生野菜が食べたい。野菜がぐにゃつしている。
⇒食中毒防止のため、野菜は殆ど加熱（79度以上）して提供することになっておりますのでご了承ください。野菜の食感については、加熱時間の調節を行いたいと思います。
- ・生のフルーツが食べたい
⇒入院患者さま全員が食べられるような軟らかい果物を提供していきたいと思います。
- ・豚肉がかたい
⇒今後、圧力鍋など調理機器を工夫して調理したいと思います。
- ・ゆっくり食べたい
⇒患者一人一人のペースに合わせて食事をして頂けるよう努めたいと思います。

以上の結果を参考にして、今後もより多くの患者さまに満足していただける食事を提供できるよう、希望の献立を取り入れる等、食事提供の質の向上に努めたいと思います。ご協力ありがとうございました。

●診療情報の提供及び開示につきまして

当院では、患者さま・ご家族より診療情報の提供（診療内容の説明）及び開示（カルテ開示）についてお申し出があった際は速やかに対応させていただくシステムになっておりますが、提供・開示の際に必要な条件書類等がございます。

～診療情報の提供及び開示の条件・必要書類・申請方法～
担当の窓口にて対応させていただきます。
御遠慮なく病棟スタッフへお申し出ください。



●セカンドオピニオンにつきまして

患者さま・ご家族が、当院で十分納得していただいて、患者さまが主体的に治療を受けていただく為に、第三者である他医療機関の医師の診療を受けることについては、それに応じさせていただきます。

※セカンドオピニオンとは...

セカンドオピニオン＝第2の意見。主治医以外の医師の意見。
現在の主治医以外の診断や治療方針を聞くことで十分に納得して患者さまご自身が主体的に治療を受けていただく為に実施されています。

『セカンドオピニオン外来』が設置されている医療機関では保険診療が認められ、5,000円で算定されますが、内容によっては自費で10,500円～20,000円支払う所もあります。



個人情報保護方針

当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。

個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

1. 個人情報の収集・利用・提供
個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集・利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。
2. 個人情報の安全対策
個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。
万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。
3. 個人情報の確認・訂正・利用停止
当該本人（患者さま）等からの内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上、適切に対応します。
4. 個人情報に関する法令・規範の遵守
個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。
5. 教育および継続的改善
個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。
6. 診療情報の提供・開示
診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。
7. 問い合わせ窓口
個人情報に関する問い合わせは、各部署責任者または以下の窓口をご利用ください。
個人情報保護相談窓口：地域医療連携センター

行事予定

高田病院

4月 新入職者のつどい

5月 新入職者歓迎会
階層別宿泊研修

6月 誕生会



通所リハビリテーション

★買い物訓練

★外出行事

皆さまからご好評を頂いており
随時行っていく予定です。



【編集後記】

新入職者の皆さん！期待と不安の中、毎日過ごされていると思います。
新しい環境に慣れるまで大変ですが、職員一同で協力して今年度も頑張って行きま
しょう！

2011年度もより良い広報誌が発行できるよう努力していきますので、
どうぞ宜しくお願いします。

(編集委員：宮口)

※なお、本掲載分の個人名・団体名につきましては、個人情報保護法に基づき、本人または御家族
の同意を得て掲載されております。

※職員による手作りの為、誤字・脱字があるかもしれませんが、ご了承ください。



日本医療機能評価機構認定病院 ISO9001取得

医療法人 玉昌会 高田病院

診療
科目

- 内科（人工透析含む）
- 消化器科
- 泌尿器科
- リハビリテーション科
- 循環器科
- 皮膚科

〒892-0824 鹿児島市堀江町5番1号

TEL 099-226-4325

FAX 099-222-8386

URL <http://www.gyokushoukai.com>



日本医療機能評価機構認定病院とは...

質の高い医療サービスの提供を支援する目的で、第三者として中立的な立場で病院機能を評価する
(財)日本医療機能評価機構に認定された病院です。